学会だより

1 「理事会」報告

「第17回 岡山大学算数・数学教育学会 理事会」を平成21年6月13日(土) 12時から13時30分まで、岡山大学教育学部総合実践センターで開催しました。同理 事会への参加者は、会長、顧問、理事、会計検査、幹事(他、数学教育講座の大学院生3 名の手伝い)の合計21人でした。理事会の議題は下記の通りです。

- 1 新入会員の承認
- 2 会計報告,会計監查報告
- 3 平成21年度の学会の活動予定について
- 4 その他

新入会員については、岡山大学大学院教育学専攻数学教育講座大学院生中尾祐輔,大橋 勇太の2名の入会が理事会で承認されました。平成20年度の会計報告,会計監査報告が なされ承認されました。平成21年度の学会の活動については、協議した結果、学校現場 の教育課程により、通年通り「談話会」「研究発表会」の順に開催することにし、秋の研 究発表会は10月31日(土)に開催することに決まった。

2 「談話会」報告

平成21年6月13日(土)14時から17時まで、岡山大学教育学部総合実践センターで「談話会」が開催された。参加者は52名でした

今回の談話会では、今日的な課題である「人間力育成」「活用力育成」のための算数・ 数学教育について、瀬戸内市立行幸小学校の杉能道明先生、岡山大学教育学部附属小学校 の森金永二、鈴木隆幸、片山 元の各先生から実践発表をいただいた。 以下は、その概要である。

確かな学力を育て子どもの人間力を高めるために ~算数科の「教えて考えさせる」授業実践を中心として 瀬戸内市立行幸小学校 杉能道明先生

- 1)瀬戸内市立行幸小学校の研究
- 2)「人間力」とは
- 3)「教えて考えさせる」授業についての考え
- 4) 岡山県学力・人間力育成推進会議における「IFプラン」
- 5) 市川伸一先生のご講演
- 6) 授業研究会(7月4日,10月7日,11月27日,12月12日,2月10日)
- 7) 6年「分数のたし算とひき算」など
- 8) 授業実践を通して

「活用力」を育てる算数の授業 岡山大学教育学部附属小学校 森金永二先生 鈴木隆幸先生 片山 元先生

- 1)「活用力」重視の背景
- 2) 習得と探究をつなぐ「活用」
- 3) 全国学力・学習状況調査の結果から
- 4) 学習指導要領での「活用」の位置づけ
- 5) 算数科の教科目標と指導内容に反映
- 6)知識・技能の習得(認知面)と活用
- 7) 数学的な見方や考え方(能力面)と活用
- 8) 算数のよさ・有用性の感得(情意面)と活用
- 9)授業実践を通して 5年「図形の角」
- 3 「総会」報告

「第17回 岡山大学算数・数学教育学会 総会」を談話会に引き続き,岡山大学教育学部総合実践センターで開催しました。理事会報告の後,会計報告,会計監査報告,新入会員の加入,学会活動報告計画があり、総会で承認された。